

小学校保健体育科教育 実技・理論研修会 終了報告

テーマ	マット運動や跳び箱運動の指導方法	
日 時	令和6年7月4日(木)	
会 場	北広島市立北の台小学校	
講 師	半澤 祐介 氏 (はんざわ体操クラブ 代表)	
参加者	47名	
研修会 の 様 子		準備運動、器械運動につながる動きということで様々な運動を教えていただきました。いつもやっているようなものから、簡単だけど笑い声が聞こえてくるような楽しい動きを一緒にやって体をほぐしました。
		マット運動の指導方法。元北海道チャンピオンのOBである職員が手本を見せながら、指導のポイントを解説してくださいました。その場ですぐに質問に答えてくれるので、より疑問を解消しやすい研修となりました。
		跳び箱運動の指導方法。ロイター板の使い方や目線、補助の仕方等、疑問が解消されていく時間となりました。低学年でも、ロイター板を使うべきだという話が新たな発見となりました。
		マット運動。側転の指導法から、実際に参加者も身体を動かして実践しました。ポイントを意識してやってみると、難しいところに気付き、今後の指導へと役立てられる内容でした。
		今回の研修は、質疑応答形式での研修となりました。この形式は、疑問に感じたときにすぐに聞くことができ、その場で悩みが解決するのでとても有意義な方法と感じました。また、参加者同士が話し合っていく中で、共に課題を解決していく姿が見られ、研修自体をみんなでつくっていく形もよかったと思います。